

情報学委員会 デジタル社会を支える安全安心技術分科会（第 25 期・第 7 回）

議事要旨

日時：令和 4 年 5 月 23 日（月）15:00～17:00

場所：Zoom による遠隔会議

出席者（敬称略）：岩村，木村，佐古，澤，高木，高田，中尾，松浦，馬奈木，
宮地，安浦

配布資料：

第 7 回会合 25 期デジタル社会を支える安全安心技術分科会.pdf

定足数の確認

委員 14 名中 8 名が出席（さらに 3 名が途中から出席）しており、定足数が満たされていることを確認した。

1. シンポジウムの報告について

2022 年 3 月 14 日に開催したシンポジウムの報告があり、事後アンケート結果について紹介された。事後アンケート結果から、リカレント教育／リスクリング、プライバシー問題、医療分野などに着目すべきと考えられる。

2. 見解について

委員長から、本分科会で作成したい見解の目次案について説明があり、政府や行政などの各種業界を主な対象としたいという説明があった。

見解に盛り込むべき内容に関して、議論を行った。議論の結果、見解には、デジタル技術に関する社会受容性に盛り込むこと、社会受容性と制度は分けて扱うこととなった。

また、見解をまとめるための追加の話題提供者について検討し、文部科学省の方にリカレント教育／リスクリングについて、佐藤委員にプライバシーに関して話題提供を依頼することとなった。

3. 今後の予定

次回の分科会は、2021 年 7 月に開催する方向で、話題提供者とスケジュール調整することが報告された。

以上